

■ はくすいしゃ そくりつしゃ  
白水社の創立者

# 福岡 易之助

ふくおか やすのすけ

出身地 横手市（旧雄物川町）

1885年（明治18年）～1931年（昭和6年）

果樹栽培などを通して農村開発に力を注ぐ。のち、フランス文化の普及を志し上京。白水社を創立し、翻訳文学出版を手がける。『模範仏和大辞典』はじめ、語学関係の出版も行った。レジオン・ド・ヌール勲章を受章。



## 年譜

- 1885年 横手市（旧雄物川町）に生まれる。
- 1910年 東京帝国大学文科大学卒業。帰郷、家業を継ぐ。  
「産業を拡大する新農村」を提唱。  
果樹栽培、養鶏を実践。郡会議員。  
政治に絶望、農村開発運動に見切りをつける。
- 1917年 東京に移住、白水社創立。フランス文化を普及。
- 1921年 『模範仏和大辞典』出版。  
フランス政府よりレジオン・ド・ヌール勲章を受章。
- 1925年 雑誌『ラ・スムーズ』（後の『ふらんす』）創刊。
- 1931年 神奈川県で没。45歳。